

# Digi XBee Studio

開発者が使いやすいグラフィカルインターフェースでDigi XBeeデバイスを管理できる無料のマルチプラットフォームアプリケーション

Digi XBee® Studioは、Digi XBeeデバイスを管理・設定するための決定的なツールです。このアプリケーションには、Digi XBeeモジュールのセットアップ、コンフィグレーション、通信、テストを容易にするツールが組み込まれています。

Digi XBee Studio で Digi XBee デバイスを使用するには、まずデバイスをツールに追加する必要があります。Digi XBee Studio では、これまで以上に簡単にデバイス接続できるようになりました。

## シンプルなおセットアップとコネクティビティ

起動直後、XBee Studioはコンピュータに接続されているXBeeデバイスを自動的に検索します。モジュールが見つかったら、デバイスブラウザビューに表示されます。デバイスブラウザビューには、コンピュータに接続されているすべてのデバイスが表示されますが、クラウドモードに切り替えることで、Digi Remote Managerアカウントに登録されているリモートXBeeデバイスを表示し管理することもできます。

## Digi XBee デバイスの表示と管理

すべてのDigi XBeeデバイスを1つのテーブルで表示したり、地理的な位置情報がある場合は、マップビューに切り替えて各デバイスの位置を確認できます。

また、Digi XBee Studioは、コンフィグレーション、診断、開発、リモートマネジメント、その他のユーティリティの追加オプションを含む、よりシンプルで段階的なデバイスへのアクセスと管理方法を提供します。

## 実績のある経験と専門家によるサポート

当社の数十年にわたる組込み経験と数百万台のデバイス導入が私たちの実績を物語っています。Digi は、セキュアなコネクテッド製品を設計、構築、導入、保守する方法を簡素化することに専念する、信頼できるソリューションプロバイダです。

Digi Wireless Design Services (WDS) は、追加の接続統合サポート、認証支援、カスタム設計・構築サービスを提供し、製品をよりスマートかつ迅速に市場に投入するエンジニアリング チームです。

## 主な機能と特長

- 複数のプラットフォームに展開：Digi XBee Studioは、Microsoft Windows、macOS、Linuxなど、最も一般的なオペレーティングシステムと互換性があります。
- デバイスの検出：ポート接続や設定に関係なく、コンピュータに接続されたDigi XBee®デバイスを自動的に検出します。
- あらゆるデバイスの設定：世界中のDigi Remote Manager®アカウントに登録されたデバイスを含め、複数のDigi XBeeデバイスを一度に管理・設定できます。
- デバイスとの通信：新しいスマートなDigi XBeeコンソールを使用して、デバイスの動作モード（APIまたはトランスペアレント）に関係なくデバイスと通信できます。
- さまざまなツールへのアクセス：内蔵されたツールを使用して、Digi XBeeプロファイルの作成やデバイスのリカバリなどの操作を実行できます。
- 自動アップデート：追加のファイルをダウンロードすることなく、無線ファームウェアライブラリと同様に、アプリケーション自体を自動的に更新します。

Digi XBeeデバイスを管理





## DIGI XBEE STUDIO

# Digi XBee Studio and Digi XBee Tools

### Digi XBee Studio

Digi XBee Studio は、開発者が使いやすいグラフィカルインターフェースを通じて Digi XBee モジュールを操作できるように設計された無料のマルチプラットフォームアプリケーションです。Digi XBee モジュールのセットアップ、コンフィグレーション、テストを容易にする新しいツールが含まれています。

詳細は、[digi.com/xbeestudio](http://digi.com/xbeestudio) をご覧ください。

### サイドバー

サイドバーはアプリケーションの左側にあり、デバイスブラウザ（ホーム）やXBee Studioの主な機能に直接アクセスできます。各カテゴリでは、デバイスやアプリケーションで利用可能な他のツールで実行できるさまざまな操作がステップバイステップのウィザードが開きます。

### ブラウザ

デバイスブラウザは最大の領域で、アプリケーションの中央にあります。XBee Studioは自動的にコンピュータまたはDigi Remote Managerアカウントに接続されたXBeeデバイスを検索し、IPアドレスと接続タイプの情報と共に表示します。

### グラフィカル表示

デフォルトでは、XBee Studioはデバイスをルートノード（デバイスの検出元に応じてコンピュータまたはクラウド）の周囲のノードとして表示します。各デバイスの名前、IMEI、プロトコルがノードに、シリアルポート情報またはクラウドアカウントが接続ラインに表示されます。デバイスの上にカーソルを置くと、XBee Studioはそのデバイスでできる最も一般的なアクションのボタンを表示します。

### テーブルビュー

XBee Studioは、利用可能なデバイスをグラフィカルではなくテーブル形式で表示することもできます。これはデバイスの数が多い場合や、より整理された方法で表示したい場合に便利です。デバイスが10以上検出された場合、XBee Studioは自動的にテーブル形式に切り替わります。検出されたデバイスの数が10未満になるまで、グラフィカル表示はブロックされます。

### デバイス検出ツール

いつでも検出プロセスを起動したり、手動でデバイスを追加したりできます。検出されると、デバイスはデバイスブラウザ領域に追加されます。高度な検出オプションでは、COMポートを除外することから、同じ検出プロセスで使用可能なすべてのボーレートを許可することまで、検出プロセスのオプションを設定します。これは、ローカル検出プロセスでのみ使用できます。

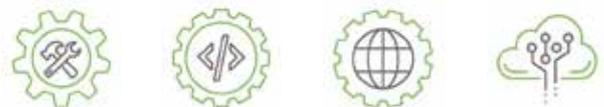


### ワークスペース

ワークスペースはアプリケーションのメイン領域であり、タブで構成され、デバイスブラウザの上に重ねて表示されます。各タブはデバイスまたはXBee Studio ツールを表し、いつでも開いているタブを切り替えることができます。つまり、デバイスが長いプロセスの途中であっても、その間に他のデバイスやツールで作業することができます。

タブは、ドラッグアンドドロップするか、右クリックして [切り離し] を選択することでメインウィンドウから切り離すことができます。2 つ以上のタブを常に同時に表示したい場合に便利です。

ワークスペースは、サイドバーの [ホーム] ボタンか、タブヘッダの一番左にある黒い [展開/折りたたみ] ボタンをクリックして折りたたむことができます。デバイスタブには、そのデバイスで使用できるさまざまなセクションを含む左側のメニューが表示されます。



### Digi XBee ツール

Digi XBee ツールは、評価、テスト、プロトタイプ段階から、製造、配備、長期的なネットワーク管理まで、IoTアプリケーションのライフサイクル全体をサポートします。

Digi XBee ツールは、IoTアプリケーションの開発を開始した瞬間から、設定されたデバイスの製造、現場での設置、そして最終的に配備されたDigi XBeeネットワークの監視・管理まで、トータルなライフサイクル管理を提供します。

詳細は[digi.com/xbee](http://digi.com/xbee) をご覧ください。



## DIGI XBEE STUDIO

# Digi XBee Studio and Digi XCTU



DIGI XBEE CELLULAR AND RF MODULES	DIGI XBEE STUDIO	DIGI XCTU
<b>DIGI XBEE CELLULAR MODULES</b>		
DIGI XBEE 3 GLOBAL LTE CAT 4	✓	
DIGI XBEE 3 GLOBAL AND NORTH AMERICA LTE CAT 1	✓	
DIGI XBEE 3 GLOBAL AND LOW-POWER LTE-M/NB-IOT	✓	
DIGI XBEE 3 CELLULAR LTE-M/NB-IOT (U-BLOX)	✓	✓
<b>DIGI XBEE 2.4 GHZ RF MODULES</b>		
DIGI XBEE 3 ZIGBEE 3 RF	✓	✓
DIGI XBEE 3 802.15.4 RF	✓	✓
DIGI XBEE 3 DIGIMESH RF	✓	✓
DIGI XBEE RR ZIGBEE	✓	✓
DIGI XBEE RR 802.15.4	✓	✓
DIGI XBEE RR DIGIMESH	✓	✓
DIGI XBEE 3 BLU	✓	✓
DIGI XBEE-PRO ZIGBEE	✓	✓
DIGI XBEE-PRO DIGIMESH	✓	✓
DIGI XBEE WI-FI	✓	✓
DIGI XBEE ZIGBEE	✓	✓
DIGI XBEE 802.15.4	✓	✓
DIGI XBEE DIGIMESH 2.4	✓	✓
<b>DIGI XBEE SUB-1 GHZ RF MODULES</b>		
DIGI XBEE LR RF MODULE FOR LORAWAN	✓	✓
DIGI XBEE XR 900	✓	✓
DIGI XBEE XR 868	✓	✓
DIGI XBEE SX 900 MODULE	✓	✓
DIGI XBEE SX 868 MODULE	✓	✓
DIGI XBEE-PRO XSC	✓	✓
DIGI XTEND 900 MHZ	✓	✓
DIGI XBEE-PRO 900HP RF MODULE	✓	✓



## DIGI XBEE STUDIO

# Digi XBee Ecosystem and Digi WDS

### Digi XBee Ecosystem

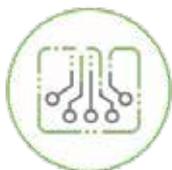
世界的に知られているXBeeモジュールは、IoTアプリケーション開発者に究極の柔軟性を提供するセルラーモデムとRFモジュールファミリーの一部であり、3つのプログラマブルフォームファクタと、一般的な無線プロトコルの通信レンジを持っています。XBeeファミリーには、XBeeネットワークの接続、監視、管理を行うためのIoTゲートウェイと管理ツールも含まれています。詳しくはdigi.com/xbeeをご覧ください。



### Digi Wireless Design Services



DEFINITION



DEVELOPMENT



CERTIFICATION



MANUFACTURING

### Digi WDSで市場投入を迅速化

Digi Wireless Design Services (WDS)は、予算を台無しにし製品導入を妨げている技術や、規制認証の落とし穴を乗り越えられるようガイドすることにより、成功への道をスピードアップできるよう支援してきた実績があります。

まず、カスタマのビジネスと技術的なご要望を積極的にお伺いし、実績のある方法論、ワールドクラスのエンジニアリングの専門知識、IPライブラリを活用して、カスタマ固有のニーズに合わせた費用対効果の高いソリューションを設計します。貴社と貴社の顧客にとって最適なソリューションを迅速に実現します。

成功に導ける方法について、Digi WDSにお問い合わせください。

### Digi WDS Services

開発プロセスのどの段階においても、サポートするサービスを提供します。開発の道のりをサポートするサービスを提供しており、実績がそれを物語っています。

- 概念実証
- アーキテクチャコンサルティング
- 要件定義
- システム、ソフトウェア、電気設計
- 設計レビュー
- 認証
- プロトタイプ製作
- 試験治具の製造
- 250以上の製品開発プロジェクト
- 100件以上の認証不具合の救済
- 世界中で1億台のコネクテッドデバイス

## ディジ インターナショナル株式会社

〒150-0031

東京都渋谷区桜丘町22-14 NES-S8

TEL:03-5428-0261 mail@digi-intl.co.jp

[www.digi-intl.co.jp](http://www.digi-intl.co.jp)

© 2025 Digi International Inc.

●記載した仕様は予告なく変更する場合があります。●記載の社名や製品名は各社の商標または登録商標です。

